

今月の本人 **グラハム・ブラウンさん(57歳、イギリス在住)**

2006年（49歳の時）前頭側頭型（ピック病）と診断され、退職。イギリスのアルツハイマー協会（Alzheimer's Society）を通じて、若年期認知症のグループ「タワークラブ」に参加し、アルツハイマー大使として、本人の立場で多くの講演活動を行なっています。

2012年3月のADI ロンドン会議では、日

本からの本人らと交流会を行ないました。その時の参加者の一人、竹内裕氏とは現在も手紙のやり取りを続けています。今回はメールでの取材に快く応じて下さり「本人登場へ投稿できてうれしいです」とコメントをして下さいました。

（編集委員 鈴木和代）



仲間と出会い話したい

●私の日常

講演などでとんでもなく忙しい週もあれば、暇な週もあります。でも、退屈なのは好きではありません。たまに、暇な時間があるときは、家の飾りつけや木工、庭の手入れなどをして過ごします。また、二人の孫の世話もあり、なかなか忙しい日々を送っています。

定期的に、私の住んでいる地域ブライトンにある病院で認知症について看護師さんたちに研修をして、この病院の認知症病棟を向上させることに力を注いでいます。また、最近では、ロンドンやその他の地域で学生たちを対象にした講演も依頼されています。

●人々に伝えたいこと

講演をするときは、認知症になって暮らすということがどんなことなのか、そして認知症になっても人生を楽しめるのだということを聞く人にわかってもらえるように自然体で話します。

私は、人々に「認知症の人にもその人自身の生活があり、一人の人間として尊重してほしいと願っていること」を伝えます。少しずつではありますが、私の話が認知症への理解を深めるために役立っていると信じています。



2012年ADIロンドン会議の本人交流会
(左がグラハムさん、右が竹内氏)

●介護する人へのメッセージ

「認知症の人ができるだけ長く、その人らしくいられるようにサポートしてほしい、将来に起こることを先取りして今の生活を抑えこまないでほしい」ということです。

●認知症の人へのメッセージ

「自分自身の人生を前向きに生きよう。そして外に出かけて行って人々に話しかけましょう。あなた自身が話さなかったら、だれも認知症のことを理解できません」。

●これからしたいこと

一つは、中学校の子どもたちに、「認知症を恐れることはない」という話をする事です。もう一つは、これまで私が話してきたことや経験したことを書くこと、また子ども向けの本を書くことです。



お孫さんとはしゃぐグラハムさん(右)



グラハムさん(右)とデビーさんと妻のデビーさん

情報コーナー **交流の場**

- 宮城●6月5日(木)・19日(木) 午前10:30～午後3:00/翼(本人・若年)のつどい→泉社会福祉センター
- 埼玉●6月21日(土) 午前11:00～午後2:30/若年のつどい・越谷→市中央市民会館
- 6月25日(水) 午前11:00～午後1:00/若年のつどい・大宮(北区)→地域包括支援センター 諏訪の苑
- 富山●6月14日(土) 午後1:30～3:30/てるてるぼうず→サンフォルテ

- 岐阜●6月15日(日) 午前11:00～午後3:30/各務原市のつどい→ニッケかかみ野苑
- 6月22日(日) 午前11:00～午後2:00/岐阜市のつどい→アルト介護センター長良
- 愛知●6月14日(土) 午後1:30～4:00/元気かい→東海市しあわせ村
- 滋賀●6月11日(水) 午前10:00～午後2:00/ピアカウンセリング→成人病センター職員会館
- 京都●6月29日(日) 午後1:30～3:30/若年認知症のつどい→京都社会福祉会館
- 広島●6月7日(土) 午前11:00～午後3:30/陽溜まりの会東部→福山すこやかセンター

- 6月14日(土) 午前11:00～午後3:30/陽溜まりの会広島→中区地域福祉センター
- 6月21日(土) 午前11:00～午後3:30/陽溜まりの会北部→三次市十日市コミュニティセンター
- 6月28日(土) 午前11:00～午後3:30/陽溜まりの会西部→あいプラザ
- 熊本●6月7日(土) 午後1:00～3:00/若年期認知症のつどい→県認知症コールセンター
- 福岡●6月4日(水) 午前10:00～午後0:30/あまやどりの会→福岡市市民福祉プラザ

詳細は各支部まで